

事業所名

氷川学園児童デイサービス事業所 風楽

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

12 月

31 日

| | | | | | | | | | |
|-------------------|-----------------|--|--------|------|--------|--|----|---|---|
| 法人（事業所）理念 | | 「共に在りたい」と願い…彼の為にではなく、彼と共に在ることを喜びとする。彼のために何かをしてあげるといふ驕りはなく、いかなる時も彼と「共に在る」こと。またそのことを支援者自身が喜ぶことができること。そして大切な家族の人生を託すことができる「支援者」足る自分であるかどうかを常に自身に問い続けることである。 | | | | | | | |
| 支援方針 | | <ul style="list-style-type: none"> ・集団における過ごし方を身につけられるよう、様々な機会を通して支援するとともに、お手伝い・係活動などを行うことで、集団における役割を担う機会を作ります。 ・得意な分野の内容を広げる遊びや活動を見つけ提供することで、自信を持って楽しく過ごされることや活動と余暇の切り替えを支援します。 ・長期休暇や学校休業日などの期間を活用し、社会体験学習を計画して様々な資源を適切に活用できる機会を作るとともに、余暇の充実や、将来に向けての期待につながるよう支援します。 | | | | | | | |
| 営業時間 | | 9 時 | 00 分から | 18 時 | 00 分まで | 送迎実施の有無 | あり | | |
| 支 援 内 容 と 支 援 場 面 | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の維持・改善・・・連絡ノートの家庭記入欄の確認、学校からの引継ぎの共有、連絡ノートや送迎時の引継ぎを活用した健康状態に関する気づきの家庭へのフィードバックなど ・生活習慣や生活リズムの改善・・・ご家族を通じた睡眠・食事・排泄のリズムの把握、生活リズム形成・改善に関するご家族への提案など ・基本的スキルの獲得・・・トイレ誘導時のトイレトレーニングの実施、着脱・衣類のたたみ方の練習、机上課題でのボタンやホック・ファスナーの操作練習、教材を使用しているスプーンや箸の操作練習、登園時の活動準備や降園時の帰りの準備を通じた持ち物の整理、部屋の構造化による環境の調整など ・生活におけるマネジメントスキルの育成・・・スケジュールの作成・形式（時間管理の方法）の提案・実践、忘れ物チェックの方法の提案・実践、家庭での文具や衣類の整理方法の提案、ご家族と連携したお小遣い帳の作成・記入チェックなど | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上・・・グループ活動での体操教室・外部施設の遊具を使用した運動（トランポリン他）・外遊び、スタッフとマンツマンで行う軽い運動など ・姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用・・・座位保持のための補助具（クッションやシートなど）の試用と観察、活用できる手段のご家族への提案など ・感覚の特性への対応・・・感覚の特性の把握、過敏さを軽減する道具（パテーションやイヤーマ）などの試用と提案、構造化による環境調整、感覚の発達を促す遊びのご家族への提案など | | | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・認知の特性についての理解と対応・・・発達検査・家庭の様子・学校の様子・事業所での様子を合わせた認知の特性の把握など ・対象や外部環境との適切な認知と適切な行動の習得・・・遊びを通じた経験と具体物や写真・絵カードを使用したお話による概念の形成、遊びや机上課題の実施と気づきを促す声掛けなど ・行動障害の予防及び対応・・・構造化による環境調整、視覚的なわかりやすい指示（スケジュール、課題の流れなど）、個別の課題・活動内容の設定など | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの基礎的能力の向上／人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得・・・スタッフとのマンツマンの活動やグループ活動での興味・関心に合った遊びの提供と遊びに関するやりとり、ふわふわ言葉・ちくちく言葉の紹介など ・言語の受容と表出／言語の形成と活用／コミュニケーション手段の選択と活用・・・具体物や写真・絵カードを使用しながらのスタッフとのやり取り、指さし・身振りなどを活用した働きかけと応答、行動に言葉を添えていく声掛け、絵本の読み聞かせ、手紙やカードなどの書き言葉を活用したコミュニケーションの実践など ・状況に応じたコミュニケーション・・・グループ活動での児同士のやり取りについて考える機会の提供と振り返りの実施、自由遊びへの介入（相手の意図への気づきの促しや代弁）など | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメントの形成と定着・・・担当制によるスタッフの配置、担当スタッフから他のスタッフ・児へと関係性を広げる関わり、グループ活動の流れやメバ-などの事前の情報提供による不安の軽減など ・情緒の安定・・・落ち着きやすいアイテム（プッシュポップ・スライズ・ライトなど）の提案と試用、個別プログラムでの対応など ・他者との関わり（人間関係）の形成・・・グループ活動でのペアやグループ分け（生活年齢・発達年齢・特性などによる）とスタッフによる仲介・誘導など ・遊びを通じた社会性の促進・・・グループ活動での遊び（おにごっこ、玉入れなど）のルール決め、グループ活動での勝敗に対する態度の提案と実践、自由遊びへの介入など ・自己の理解と行動の調整・・・グループ活動やスタッフとマンツマンで行う活動の振り返り、スタッフとマンツマンで行うプロフィール作り、児自身による目標の設定など ・仲間づくりと集団への参加・・・興味・関心が同じ児同士での活動の提供、グループ活動中の役割分担、係の仕事の実践など | | | | | | | |
| 家族支援 | | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートを通じた情報交換 ・保護者交流会の実施 ・ペアレントプログラムの実施 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・おたよりを通じた情報提供 ・兄弟児も参加できるイベントの実施 | | 移行支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・移行先の見学の同行、日程調整 ・移行先への情報提供 |
| 地域支援・地域連携 | | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の学校や学童との情報交換、支援内容の共有 ・相談支援事業所や併用事業所との連携 ・医療受診やリハビリテーションの状況の把握 | | | | 職員の質の向上 | | <ul style="list-style-type: none"> ・法人内研修への参加 ・外部講師を招いての事業所内研修や、コンサルテーションの実施 ・外部研修への参加 | |
| 主な行事等 | | ハロウィン、忘年会、外食体験、買い物体験、体操教室、キルギー作り、美術鑑賞、調理、外部の運動施設利用 | | | | | | | |